

- ・太陽熱土壌消毒後の実証圃場視察
- ・太陽熱消毒前後の土壌分析報告
- ・太陽熱消毒の仕組みと活用方法
- ・陽熱プラスの仕組みと活用方法



参加費無料

先着

35名様

有機栽培が未経験の方  
もお気軽にどうぞ！

相模原市 有機栽培技術勉強会 + 圃場視察会

# 太陽熱土壌消毒と 『陽熱プラス』を学ぶ

有機栽培の実証圃場を題材とした勉強会です。今回は実証圃場での太陽熱土壌消毒の取組報告と、その発展型技術である『陽熱プラス』について、専門家を招いて学びます。

日時

2024年9月12日(木) 13:00~17:00

前半:圃場視察会 13:00-14:45 後半:勉強会 15:00-17:00

会場

相模原市 串川地域センター多目的ホール  
(緑区青山1012)

※前半の圃場視察会は、相模原市緑区内の実証圃場を巡回します。  
詳しい番地や集合場所は、お申込みの方にご案内します。

(車での移動が前提となりますので、自家用車でご参加ください。)

お申し込み

右記の二次元バーコードよりフォームに必要事項をご記入のうえ、お申込みください(定員35名・先着順)



相模原市 令和6年度 有機栽培技術勉強会＋圃場視察会  
第1回 太陽熱土壤消毒と、その発展型「陽熱プラス」を学ぶ

相模原市では、有機農業産地づくり推進事業（いわゆるオーガニックビレッジ）の一環として、人参の有機栽培に取り組む実証圃場を題材とした勉強会を令和5年度から行っています。

令和6年度の1回目となる今回は、最初の実証圃場を巡回し、太陽熱土壤消毒の取組や土壤分析の変化について、実際の土を見ながら生産者から報告していただきます。その後、勉強会の時間には太陽熱土壤消毒の発展型である「陽熱プラス」の基礎と活用について、農研機構の研究者から学びます。



**講師：井原 啓貴 氏**

農研機構 農業環境研究部門 土壤資源・管理グループ 上級研究員

1978年生まれ。地球環境学博士（京都大学）。家畜ふん堆肥等の窒素肥料としての効果や、太陽熱消毒が土壤中の窒素動態に及ぼす影響等の研究を通じて、水環境への窒素排出量を低減するための技術開発に従事。



**実証圃場 取組生産者：吉見 敦司 氏**

大学卒業後、愛知県の農業生産法人で主にトマト栽培に携わる。2007年に相模原市緑区青根にて新規就農（18年目）。栽培面積は、施設野菜（トマト）20a、露地野菜（ニンジン、コマツナ、ホウレンソウ等）1.5ha。

「厳選した有機肥料とミネラル肥料を使って、作物が健康であることを大事にしています。」



**実証圃場 取組生産者：春田 耕平 氏**

大学卒業後、国際農業者交流協会海外研修を経て、山梨県の農業生産法人で主に露地葉物野菜栽培に携わる。2009年に相模原市緑区長竹にて新規就農（16年目）。栽培面積は、露地野菜（葉物野菜＋季節の野菜）2ha。

「ミネラルを利かして、美味しく健康な野菜を作ることを心掛けています。」

主催

相模原市

企画

一般社団法人 次代の農と食をつくる会

【セミナー内容に関するお問合せ先】一般社団法人 次代の農と食をつくる会  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-19-1 東京農村ビル4F  
電話：050-8893-0159（事務局 平日10-17時） info@jidainokai.com

本事業は令和6年度 農林水産省 有機農業産地づくり推進事業を活用し実施しています。